

Duo Grace & Ayaka



中世・ルネサンス音楽の扉

～イギリス中世・チューダー朝・エリザベス朝の珠玉の音楽～

2023年10月7日(土)

開演:19時15分(19時開場) 場所:ムジカーザ(代々木上原)

料金:一般 4,000円 学生 2,000円

プログラム

- Now wolde y fayne(Anon)
- So ys emprentid(Walter Frye ?-1474)
- Fortune, alas
(John Bedyngham 1422-1459)
- Pastyme with good company
(Henry VIII 1491-1547)
- Green Sleeves (16th century England)
- O my dere son (England carol)
- I am a joly foster (Anon)
- If ye love me (Thomas Tallis 1505-1585)
- Never Weather-beaten sail
(Thomas Campion 1567-1620)
- Disdain me still (John Dowland 1563-1626)、他



グレイス・ニューコム **来日**
(Grace Newcombe)

バーゼル・スコラ・
カントルム音楽院講師
ソプラノ



小野 絢花
(Ayaka Ono)

バーゼル・スコラ・
カントルム音楽院修了

ルネサンスチェンバロ、
クラヴィシンバルム、
ポルタティフオルガン



お問い合わせ : info@officerenaissance.com 070-1433-0116(澤橋)

主催 : Office Renaissance (オフィス ルネサンス)

後援 : (株)obi (有)瑞穂ゼーレ音楽教室 (株)山響楽器 (株)大村楽器 (株)厚木楽器

～中世・ルネサンス音楽の扉～

バロック期以前の時代には、日頃私たちが耳にするクラシック音楽の礎となる、美しい音楽が存在していました。偉大なる作曲家バッハが「音楽の父」であるならば、その祖先たちが息づいていた時代もあったのです。

このコンサートでは、イギリスの中世・チューダー朝・エリザベス朝の音楽を、イギリスのオックスフォード大学で出会い、古楽の演奏法に特化するバーゼル・スコラ・カントルム音楽院で研鑽を積んだ2人が、解説と共にお届けします。

グレイス・ニューコム (Grace Newcombe)

ソールズベリー大聖堂にて歌と合唱指揮を学ぶ。英オックスフォード大学ハートフォード・カレッジでオルガン奨学金を受け、音楽を学ぶ。同大学在学中カレッジの合唱指揮者を3年間務める。レヴァーハルム・トラストの奨学金を受け、バーゼル・スコラ・カントルム音楽院で中世・ルネサンス音楽の修士号を取得。また、同大学院で古楽の音楽教育学を専攻し、優秀な成績で修士号を取得。その後、バーゼル・スコラ・カントルム音楽院にて、声楽、チューダー朝・エリザベス朝の声楽ポリフォニー、中世声楽ポリフォニー、グレゴリオ聖歌の客員講師を務める。中世イギリスのヴァナキュラーソングに関する博士号研究は、英国芸術人文科学研究評議会、サウサンプトン大学、ブリストル大学の助成を得て実施。現在、バーゼルを拠点とするルネサンス音楽コンサート・シリーズ「Re Renaissance」に出演中。

小野 絢花 (Ayaka Ono)

桐朋学園子供のための音楽教室にてピアノを始める。函嶺白百合学園小・中学校にて幼少期より教会音楽に親しむ。東京音楽大学付属高校、東京音楽大学ピアノ科卒業。パリ・エコールノルマル音楽院ピアノ、室内楽を修了。日本バッハピアノコンクール、近代フランスピアノコンクールにて受賞。2015年に渡英し、グレゴリオ聖歌を始め、中世・ルネサンス期の声楽と鍵盤作品を研究。Dr.レベッカ・スチュワート氏のもとでルネサンスポリフォニー声楽を学ぶ。英オックスフォード大学オールソウルズカレッジにて、中世・ルネサンス音楽講演シリーズに参加。バーゼル・スコラ・カントルム音楽院で中世・ルネサンス鍵盤演奏修士号取得。ロンドン、パリ、バーゼルにて様々な演奏会に出演し研鑽を積む。2021年に帰国し、後進の指導にあたりと共に演奏活動に取り組んでいる。



🌸 アクセス 🌸

MUSICASA (ムジカーザ)

151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1

小田急線・東京メトロ千代田線

[代々木上原駅]東口より徒歩2分

京王新線

[幡ヶ谷駅]南口より徒歩12分

※お車ご利用の場合。一般のお客様用駐車場はございませんので、お近くのコインパーキングをご利用ください。

